



## イタル成城開設にあたり、 世田谷区長と語る！

区長  
**保坂展人**

新春特別版

理事長  
**谷山哲浩**

12月3日、谷山理事長は、保坂世田谷区長を表敬訪問し、いたるセンターの障害者施策について語りました。秋山副区長、蓬田イタル成城施設長候補も参加し、大いに盛り上がりました。



## いたるは、障害者の雇用を創出し、一生涯を見守りたい ソーシャルオフィス・プロジェクト いたるセンター×三井不動産リアルティ(株)

**谷山** 今日はお忙しい中、お時間を割いていただき、ありがとうございます。先日「イタル成城」の施工業者が決まり、近々着工いたします。

**保坂** 建材が高騰し、業者選定は難しかったのではないのでしょうか。しかし、開所日は予定通りと伺い安心してます。世田谷区の障害者のためにどうぞよろしく願います。

### 障害者の可能性を引き出す

**谷山** 私共の職員は、いたるセンターに通所されている障害者の方々、おひとりおひとりの力を見極め、そしてその力を最大限引出せるよう努力しています。

たとえば、いたるのパン工房では、おつりの計算が出来るようになった知的障害の方がいます。お買い上げいただいた商品の価格を一つずつ加算し、最後にお預かりしたお金を減算するのです。正しくおつりをお渡しすると、お客様から褒めていただけるので、本人もうれしいようです。

働く喜びは、努力する力を生みだします。生活介護の方でも働けるのです。私は人間の可能性の偉大さを感じています。

**秋山** よく頑張っていますね。

資料を熱心に見つめる区長と副区長



### 障害者も健常者と同じ！

**谷山** 実は、これは東京初だと思っておりますが、民福連携で、いたるセンターは、三井不動産リアルティ株式会社とソーシャルオフィス・プロジェクトを立ち上げ、障害者の雇用を新たに創出することができました。

三井が障害者を雇用し、自社のコインパーキングや自転車のチャリパークの清掃等の仕事を提供します。いたるセンターは現場管理者を志向させ、指導・教育等を行います。

雇用された障害者の待遇は、健常者と全く同じで、時給九百円、月額十一万円になります！就労B型の障害者の方だけでなく、生活介護の方でもできる人は雇ってもらえることになっています。

**保坂** それはすごいですね。国が、障害者雇用率を一・八パーセントから二パーセントにあげたことの影響もあるのでしょうか。

**谷山** そうだと思いません。しかし、知的障害者の場合は今後も難しいと思います。雇用率をあげるには、私達のように、障害者と企業とのパイプ役になるものが、絶対必要です。そして今後その必要性は益々高まると考えています。

**保坂** 大変すばらしい取り組みだと思えます。世田谷の三軒茶屋に「障害者就労支援センター」がありますが、そこもコラボレーションできるといいですね。

**谷山** ぜひ、よろしくお願いいたします。

もう一つポイントなのは、仕事がうまくいかなくて、会社をやめざるを得なくなった時、「いたるセンター」に戻れる仕組みをつくったことです。これで、障害者もチャレンジできるようになりました。

### 障害者の高齢化

**谷山** 障害者の高齢化の問題もあります。

今回稼いだお金の一部を貯金し、将来老人ホームに入るための入居金にしてほしいと考えています。

高齢障害者用の老人ホームの建設は急務だと考えています。私たちも施設整備を検討してまいります。

**秋山** いたるさんが、障害者の雇用を創出し、一生涯を見守りたいとおっしゃっていることが良く理解できました。

**保坂** 歴史あるいたるセンターさんの世田谷での事業展開に大いに期待しています。

**谷山** ありがとうございます。これからも微力ながら、頑張つてまいります。

於 世田谷区役所



## いたるセンター in 世田谷 いたる第12ホーム&イタル成城 について



### いたる第12ホーム

本年五月、世田谷区北烏山にグループホームを新たに開所することになりました。入居者は十名となります。

井の頭線久我山駅から徒歩十五分ほどのところにありますが、当法人としては、世田谷区初の施設となります。

### イタル成城

イタル成城は、成城学園前駅至近に位置する、生活介護四十五名、短期入所五名、グループホーム十名からなる施設です。

周辺地域の環境も大変よく、左に完成予想図がありますが、鉄筋コンクリート三階建ての立派な施設です。

来年二月に開所の予定です。

**完成予想図**  
イタル成城  
杉並区の当法人の施設同様、食育にも力を入れ、利用者の皆さまが健康に暮らせるよう、全力でサポートしてまいります。



対談を終えて

谷山 哲浩

保坂区長、谷山理事長

世田谷区長、および副区長の障害者施策に対する造詣の深さに、私からは心から感銘を受けました。

今年世田谷区で新たな事業を展開してまいります。世田谷区の障害者の皆さまのお役に立てるよう頑張つてまいりたいと思います。

特に、世田谷区は、二十三区内で大変農業が盛んな地域です。食に力をいれている当センターとしては、「地産地消」を推奨し、地場農作物を是非いただきたいと考えています。

地域の方々に愛され、利用者の皆さまにも愛される施設となれるよう頑張つてまいります。

ひとこと (蓮田正信イタル成城施設長候補) :

新年おめでとうございます。保坂区長、秋山副区長が障害者施策に大変お詳しいことに正直驚かされました。また、いたるセンターに大いに期待して下さっており、大変うれしく、そして心強く感じました。がんばります！

